

# 十勝・帯広地区 教育経営研究会

- 1 目的 北海道小学校長会・北海道中学校長会、及び地区校長会が抱えている教育経営上の具体的な課題を取り上げ、その解決の方途を法制研究の視点から探る。
- 2 主催 北海道小学校長会 北海道中学校長会
- 3 後援 北海道教育庁十勝教育局  
十勝管内教育委員会連絡協議会  
(公財)日本教育公務員弘済会北海道支部
- 4 主管 十勝小・中校長会 帯広市校長会
- 5 日時 令和6年7月9日(火)
- 6 会場 幕別町札内コミュニティプラザ  
十勝教育研修センター
- 7 参加者 十勝管内小中学校長会会員他(131名)
- 8 日程 

12時20分～12時50分	受付
12時50分～13時20分	開会式
13時20分～14時10分	全体会
14時20分～16時30分	分科会
16時30分～16時40分	閉会式
- 9 全体会  
一般情勢報告  
北海道中学校長会 会長 河村 克也 氏  
・教育情勢全般について報告  
その他北海道教育の推進状況について報告  
北海道小学校長会 研修部幹事 松本 昌也 氏  
北海道中学校長会 研修部幹事 田丸 明史 氏  
・給食費無償化や物価高騰による給食費の値上げに関わる地域格差の実態について  
・個人情報取り扱いにおける教職員個々の管理意識の徹底について  
・サポーターバンクや拠点校方式等、中学校の部活動移行について 他

## 10 分科会

### (1) 小学校第1分科会

〈提言〉 広尾町立豊似小学校長 緑川 昌浩

#### ① 提言の概要

「こども基本法」と「学校のきまり(校則)」

ア 「こども基本法」が「学校のきまり(校則)」を変えることにつながるか

イ 現状の「学校のきまり(校則)」の問題点

#### ② 協 議

ア 「こどもの権利」への理解促進に向けた動きがある中、子どもたちが権利に基づいて行動する資質・能力を身につける場である学校の役割は大きい。

イ 生徒指導提要の改訂を学校変革の好機として捉え、学習指導と生徒指導を相互に関連付けた教育課程の編成・実施などの体制整備を図ることが重要である。

### (2) 小学校第2分科会

〈提言〉 本別町立勇足小学校長 舘 英樹

#### ① 提言の概要

「学び続ける教職員」の育成を目指して

ア 学校の教育目標の重点化

イ 学びの場作り

#### ② 協 議

ア 校長の学び続ける姿勢が、教職員の学び続ける姿となり自走する教職員集団を作っていく。

イ 学校課題を全員で解決するという職員の学校経営参画意識を向上させることは重要である。

### (3) 中学校分科会

〈提言〉 帯広市立八千代中学校長 嘉藤 貴充

#### ① 提言の概要

帯広市における地域に根ざした特色ある教育を推進する学校経営

ア 地域と学校をつなげる帯広市独自の具体的な取組

イ 今後に向けて

#### ② 協 議

ア ふるさと学は小中一貫したプロセスの中で地域や外部の方の協力を仰ぐことが大切である。

イ 部活動の地域移行について、学校や地域のウェルビーイングをどう作っていくか、数字だけではない見とれない部分をどうあぶり出していくのかも校長の役目である。

## 11 閉会式(分科会ごと)

十勝教育局舘田 真義務教育指導監、杉澤 剛企画総務課長、鈴木 毅教育支援課長から、各分科会でご助言をいただき、佐々木 典郎十勝小・中校長会副会長(小1分科会)、野中 利晃鈴帯広市校長会副会長(小2分科会)、久保 睦則十勝小・中校会副会長(中学校分科会)の挨拶で閉会。